

教育理念 「高い志 科学する心 未来を拓く力」



ローレル



県立日立第一高等学校
附属中学校
学校だよりNo. 138
令和5年11月14日
生徒数240名

教育目標：豊かな人間性と高い知性を有し、日本そして世界の未来を拓く次代のリーダーを育成する。

11月 「勤労の意味」

校長 磯邊 裕一

11月も中旬にさしかかってきました。今月はスポーツの秋にちなみ「マラソン大会」、芸術の秋にちなみ「合唱発表会」があります。その他にも茨城県民の日、文化の日、勤労感謝の日とお休みも多いですね。県民の日と文化の日については別の機会に譲るとして、勤労感謝の日について考えてみましょう。

勤労感謝の日は、昭和23年施行された「国民の休日に関する法律」により、「勤労をたつとび、生産を祝い、国民がたがいに感謝しあう」日とされています。働くことや仕事そのものを大切な習慣として重んじ、国民同士が互いに感謝を示し合う日として制定された祝日なのです。実は日本では古くから、天皇がその年に収穫されたお米などを神々に供えて感謝し、自らも食する「新嘗祭」（にいなめさい）という祭事が行われてきました。新嘗祭は明治7年以降11月23日に行われており、この日は祭事と同じ名前の休日となりました。第二次世界大戦後、新たに日本国憲法が制定され、祝祭日から国家神道の色彩を払拭（ふっしょく）するという方針のもとで新たに祝祭日を選定し直すことになり、収穫に対する感謝の日であることから勤労感謝の日が国会で採択されました。

それでは、勤労とは何でしょうか。日本国憲法の第27条には、「すべて国民は、勤労の権利を有し、義務を負う」と定められています。勤労は私たちの権利であり、また義務なのです。では、なんのために働くのでしょうか。お金を得るため、人に認められるため、社会的地位を得るため、社会の役に立つため、仲間を得るため、自分自身を成長させるため、生きがい…。働くことにはいろいろな意味が考えられます。3年生はそれぞれ職場体験をしましたね。この機会に働くことの意味を考えてみましょう。

◇ 11月の主な予定 ◇

- 8日 (水) ヒカリモ・地層見学会
- 9日 (木) 委員会活動・県駅伝
- 10日 (金) 第3回外部模試
- 13日 (月) 県民の日
- 14日 (火) マラソン大会
- 15日 (水) マラソン大会予備日(弁当持参)
- 16日 (木) 避難訓練
- 20日 (月) 第3回定期考査(～21日)
- 29日 (水) 合唱発表会(日立市民会館)

◇ 12月の主な予定 ◇

- 7日 (木) 委員会活動
- 8日 (水) 科学の甲子園ジュニア全国大会
(本校生3名参加)
- 11日 (月) 保護者面談(～15日(金))
- 19日 (火) 生徒会選挙
- 21日 (木) 中学表彰伝達式
- 22日 (金) 表彰伝達式・大掃除
冬期休業前集会
- 23日 (土) 冬期休業期間(～1月4日)

◆ 中高一緒に盛り上がった体育祭 ◆

10月19日(木)に中高合同の体育祭を実施しました。コロナ流行前の前回と変更し、今回は中学・高校ともに赤組と白組の2つの組に分けて縦割りで行いました。全校生徒そろっての体育祭はとても盛り上がりました。高校生の活躍に中学生が声援を送ったり、中学の競技を高校生が応援したりと学年の垣根を越えて力を合わせる姿が印象的でした。



【結果】

- 1年優勝 … 赤組(1組)
- 2年優勝 … 赤組(1組)
- 3年優勝 … 赤・白組(同点優勝)
- 縦割り優勝… 赤組
(高校生の種目の
点数も含む)

◆ ブリティッシュヒルズ語学研修 ◆

10月23日(月)～25日(水)に2年生でブリティッシュ語学研修を行いました。

この研修を楽しみにしている生徒も多く、最初のレッスンから意欲的に英語を使った活動に取り組んでいました。今年の研修では、英語でスコーン作りを行い、友達と楽しく英語でコミュニケーションを取っていました。

夕食終了後には、チャレンジの課題にも進んで参加する生徒も多く、英語に親しむことができた3日間になりました。



◆ HRセミナーを行いました ◆

10月21日(土)に全学年対象のHRセミナーが行われました。さまざまな職業の方を講師にお招きし、仕事のやりがいについて熱心にお話をいただきました。中でも中学生にとっては、講師の先生方が高校を卒業した後の進路の話が興味深かったようです。熱心にメモを取る姿が見られました。

今回のセミナーを通して働くことで得られる達成感や社会に奉仕することの大切さを知る機会になりました。生徒の将来の夢に近づききっかけになることと思います。

